

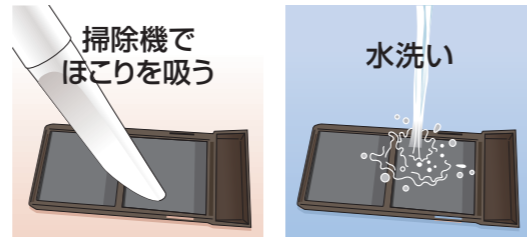
● 酸素濃縮装置の日常のお手入れ

チェック 酸素濃縮装置の使用前、使用後に確認して下さい。**洗浄** 週に1回以上、必ず行って下さい。

フィルター

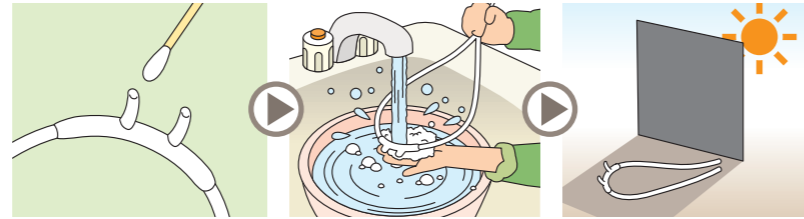
チェック 掃除機でほこりを吸い取って下さい。

洗浄 週に1度は水洗いをして、充分乾燥させてから使用して下さい。



カニューラ

チェック 鼻に直接装着する部分は特に汚れがたまりやすい為、こまめに洗いましょう。



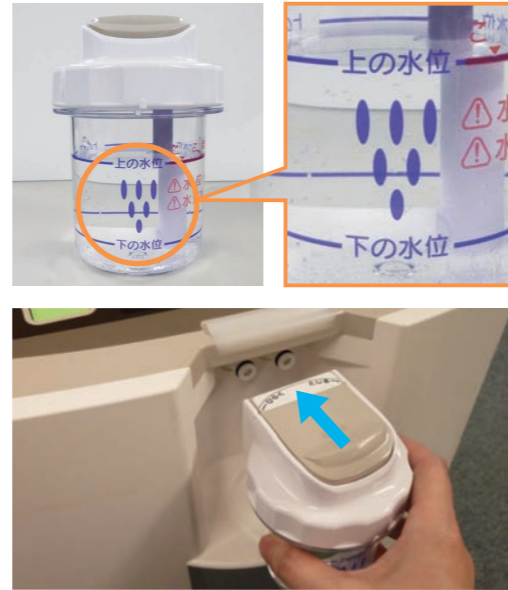
加湿器

必ず精製水を使用し、加湿器の「上の水位」まで入れて下さい(精製水は薬局で購入できます)。

チェック 精製水が「下の水位」より少なくなったら補充して下さい。

洗浄 加湿器を水洗いし、精製水を交換して下さい。

注意 加湿器のフタを「カチッ」と音がするまでまわしてしっかりと閉めます。機器本体取り付け位置に2本の穴をあわせ、キャップ部を「カチッ」と音がするまで押し込みます(押し込んだ後、加湿器を引き、確実に接続された事を確認して下さい)。



酸素濃縮装置についてのお問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは下記にご連絡下さい。お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけ医療機関名・取扱業者名などを必ずお伝え下さい。

■ 機器のトラブルは...24時間対応、安心の技術サポート

平日9:00~17:30 地域営業所・出張所・駐在

夜間・土日受付 営業所・出張所・駐在の対応日・対応時間外 受付

機器安全センター ☎ **0120-633-881**

製造販売業者
株式会社医器研

販売業者
フィリップス・レスピロニクス合同会社
〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町一丁目825番地1
本社〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号フィリップスビル
マーケティング部 03-3740-3245
www.philips.co.jp/respironics/

● かかりつけ医療機関名

© 2014 Philips Respironics GK PN 1117548 150310 R2-W

02グリーンいぶき5SPの使い方

※ 本書は取扱説明書にかわるものではありません。必ず正式な取扱説明書をご覧下さい。

医療機器認証番号：221AGBZX00301

■ ご使用の際には以下の事にご注意下さい。

- ・ 停電用に携帯用の酸素ボンベを用意しておきましょう。
- ・ 酸素濃縮装置は換気のよい所に設置しましょう。
- ・ 定期的にフィルターを掃除しましょう。
- ・ 加湿器の精製水を定期的(1週間に2~3回)に交換しましょう。

■ 酸素はおくすり! 医師の処方流量を必ず守りましょう。

酸素はおくすりと同じで、体に必要な量をおぎなう為に処方されています。しかし「息切れ」は必ずしも酸素不足だけが原因で起こるものではありません。

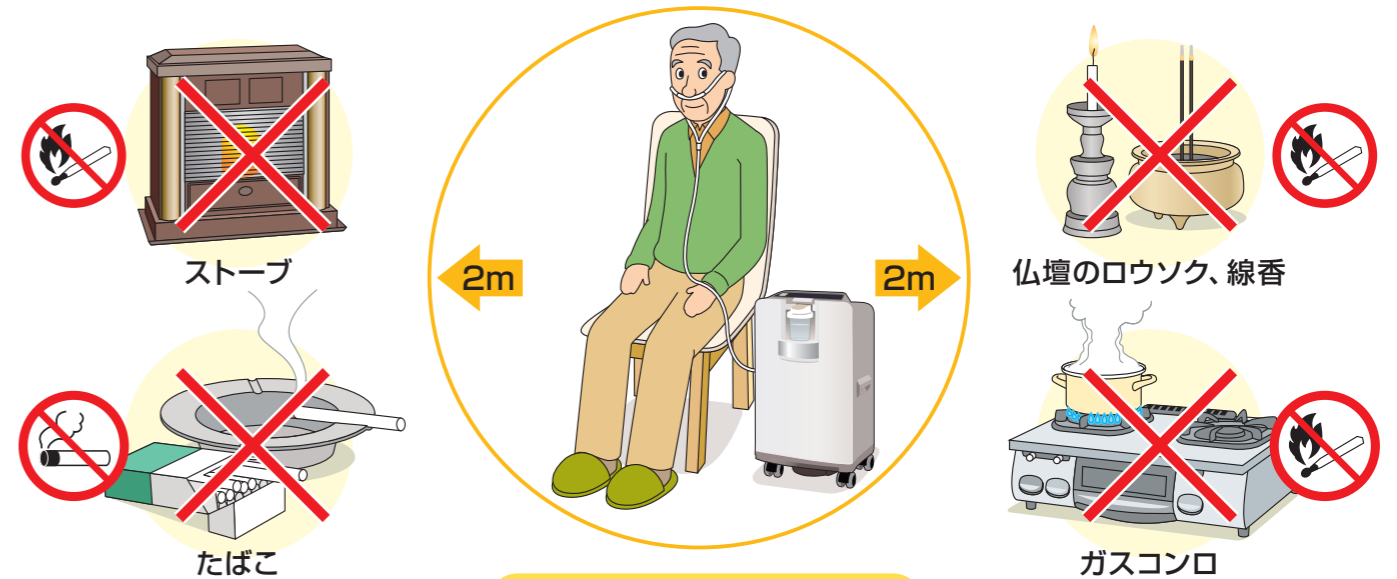
「息切れ」が強いからといって勝手に酸素流量を変えてはいけません。



5L器 酸素濃縮装置
02グリーンいぶき5SP

⚠️ 火気からは2m以上離れてご使用下さい。

酸素自体が爆発したり、燃えたりはしませんが、燃えているものをさらに燃えやすくする性質があります。



周囲2m以内に
火気を置かないで下さい



※平成元年11月8日元保安第69号通商産業省立地公害局保安課長通達「在宅酸素療法用酸素及び装置取扱安全基準」より

たばこは厳禁!

酸素吸入しながらたばこを吸うことは、健康面からも絶対にやめましょう。カニューラに引火することもあり、大変危険です。

● 酸素濃縮装置の使い方

※O2グリーンいぶき 5SPには音声ガイダンスが付いています。
音声ガイダンスに従ってご使用下さい。

1 電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

注意 たこ足配線(ほかの機器との併用)はやめましょう。



2 電源ボタンを押して下さい。

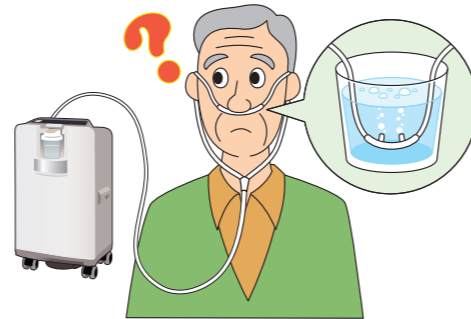


3 流量ボタンを押し、処方された流量を正しくセットして下さい。



4 カニューラを装着し、酸素吸入をはじめして下さい。

確認 酸素が流れていない?と思ったらカニューラの鼻につける部分をコップの水に入れ、気泡(ブクブク)が出ていれば正常です。



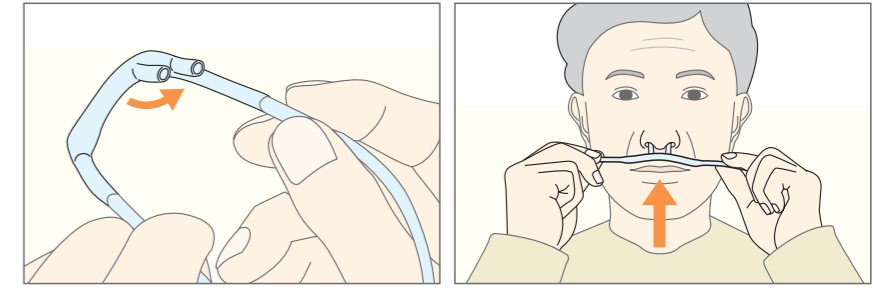
5 使用していないときは電源ボタンを押して電源を切って下さい。

確認 医師により指示された所定時間を守って吸入して下さい。

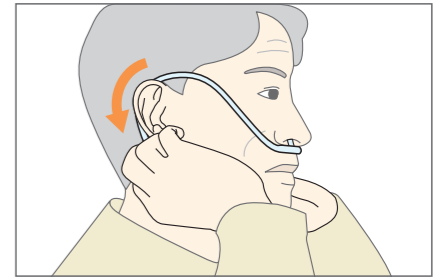


● カニューラの使い方

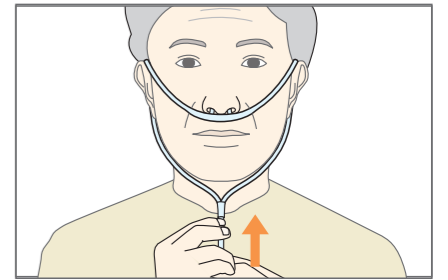
1 カニューラの方
向を確認し、鼻孔に
装着します。



2 左右の耳にカニューラをかけます。



3 ストッパーを上げます。



! 使用前に必ずチューブの点検を行って下さい。

